

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
こどもと音楽表現2											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	藤田美保			実務 経験	有	職種	音楽教員				
授業概要											
こどもと音楽表現1と同様に、ピアノ奏法はピアノ技術の習得レベルに応じてピアノ演習を行います。											
到達目標											
幼児教育についてや保育内容について理解し、こどもの音楽表現遊び、身体表現遊びを展開するために必要な知識や技術を音楽表現的領域、身体表現的領域、言語表現的領域、造形表現的領域から見出し、保育指導法を習得していくことを目標としている。また、こどもの音楽表現、ピアノを使った弾き歌いによるピアノと歌との表現方法、保育内で必要な弾き歌いの知識をも合わせて習得することを目標としている。											
授業方法											
「こどもと音楽表現1」に引き続きピアノを弾くための基礎から学び、楽譜を読むために必要な知識を身につけ、ピアノ奏法を学び、更なる弾き歌いや伴奏法への応用力を身につける。また、音楽の様々な要素を能力として定着させるための訓練として、音程やリズムの応用力を養うためにソルフェージュを行う。実技習得は、各自の習得度に合わせて個人的に指導を行う。											
成績評価方法											
課題30%毎回の課題についての仕上がり度を評価平常点30%ピアノに向き合う姿勢と授業態度試験40%試験における課題曲の完成度を評価する											
履修上の注意											
キャリア形成の観点から授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領における領域「表現」の内容を基にピアノに真摯に向きあう。授業時数の4分の3以上出席しなければ定期試験が受験できない。楽譜を忘れた者は欠席とする。											
教科書教材											
毎回レジュメ・目標を配布する。楽譜：教則本、プリント、「ポケットいっぱいのおうた」											
回数	授業計画										
第1回	前期の復習と楽譜の解釈についての考察										
第2回	左手伴奏の必要性についての考察										
第3回	正式伴奏と簡易伴奏についての考察										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

こどもと音楽表現2

第4回	課題曲を決めての演習
第5回	中間テスト
第6回	手遊び・わらべ歌についての考察
第7回	簡易打楽器についての考察
第8回	発表（試験）